民法研究Ⅳ

選択 2単位

北見 良嗣

1. 授業の概要(ねらい)

相続法を中心に、金融取引において重要度の高い判例・論点や最近注目されているものを取り上げて勉強します。就職後不可欠となる、人前でプレゼン・討議能力についても、ゼミを通じての修得を目指します。

- (1)開講時に、取り上げるテーマ(論点)とスケジュールを提示します。
- (2)相続法2018年改正についても、取り上げることとします。

2. 授業の到達目標

- ①法学検定スタンダード<中級>コース以上の法律知識
- ②就職後に必要とされる一般教養

3. 成績評価の方法および基準

報告、議論への参加、問題意識等を総合評価します。積極的な貢献を期待します。

4. 教科書・参考文献

教科書

潮見佳男・窪田充見・中込一洋・増田勝久・水野紀子・山田攝子 『Before/After相続法改正』 弘文堂(2019)

内田 貴 『民法Ⅳ〔補訂版〕親族・相続』 東大出版会(2006)

参考文献

堂園幹一郎=野口宣大 『一問一答 新しい相続法』 商事法務(2019)

潮見佳男 『詳解 相続法』 弘文堂(2019)

5. 準備学修の内容

講義内容のうち理解が難しい点についてはそのままにせず、必ずその日のうちにノート整理を行って、復習して下さい。

6. その他履修上の注意事項

- ①参加学生は、毎回のスケジュールに沿って、該当箇所を予習しておくことが求められます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
教員説明〔対面授業〕
- 【第2回】 内田・民法Ⅲ(231～252頁) 第8章債権譲渡
―1民法制定当時の債権譲渡
―2現代の債権譲渡
―3(1)譲渡性の承認、(2)譲渡制限特約の効力〔対面授業〕
- 【第3回】 内田・民法Ⅲ(252～265頁) 第8章債権譲渡
―3(3)将来債権・集合債権の譲渡、(4)集合債権特有の問題 〔対面事業〕
- 【第4回】 内田・民法Ⅲ(265～286頁) 第8章債権譲渡
―4(1)優先先後の決定、(2)債務者対抗要件
内田・民法Ⅳ(331～357頁) 第13章相続の法定原則 〔一〕相続の開始要件 〔二〕相続人 1相続人の種類・順位 (1)配偶者、(2)代襲相続、(3)胎児、(4)資格の重複、2相続資格の喪失
―授業の進捗状況によっては、中間レポートの課題を提示〔対面授業〕
- 【第5回】 内田・民法Ⅳ(357～374頁) 第13章相続の法定原則
〔三〕相続の対象(相続財産) 1何が、2物権、3債権、4債務、5契約上の地位・団体構成員の地位、6被相続人死亡により生ずる権利で被相続人に属さないもの、7祭祀財産・遺骨〔対面授業〕
- 【第6回】 内田・民法Ⅳ(375～392頁) 第13章相続の法定原則 〔四〕相続分 1法定相続分、2指定相続分、3特別受益がある場合、4寄与分がある場合、5具体的相続分率
B/A相続法改正 第3章配偶者の居住の権利
―〔39〕配偶者居住権の意義
―〔67〕一部使用権と配偶者短期居住権の成立範囲〔対面授業〕
- 【第7回】 内田・民法Ⅳ(393～415頁) 第14章共同相続 〔一〕共同相続財産 1遺産共有の法的性質、2物権、3債権、4債務、5相続分の譲渡・取戻し
B/A相続法改正 第5章特別の寄与
―〔107〕特別寄与料の請求が認められる要件
―〔109〕被相続人の親族による特別の寄与
―〔112〕特別寄与料の額を定める審判の判断要素〔対面授業〕
- 【第8回】 内田・民法Ⅳ(415～433頁) 第14章共同相続 〔二〕遺産分割 1理念、2手続、3協議分割、4審判分割、5効力
B/A相続法改正 第1章相続の効力
―〔1〕不動産に関する権利の承継と対抗要件
―〔3〕債権の承継と対抗要件〔対面授業〕
- 【第9回】 内田・民法Ⅳ(461～482頁) 第16章被相続人の意思による法定原則の修正 〔一〕遺言
―採点状況によっては、中間レポートを返却〔対面授業〕
- 【第10回】 中間レポート講評 〔オンライン授業〕
- 【第11回】 内田・民法Ⅳ(482～503頁) 第16章法定原則の修正 〔二〕遺 贈
B/A相続法改正 第2章遺言
―〔22〕自筆証書遺言の作成の方式
―〔23〕自筆証書遺言の変更の方式 〔対面授業〕
- 【第12回】 内田・民法Ⅳ(504～513頁) 第16章法定原則の修正 〔三〕遺留分減殺(侵害額)請求権 1何のため、2範圍、3方法、〔対面授業〕
- 【第13回】 内田・民法Ⅳ(514～526頁) 第16章法定原則の修正 〔三〕遺留分減殺(侵害額)請求権 4効力と法的性質、5共同相続の場合の遺留分減殺請求、6放棄、〔対面授業〕

【第14回】 内田・民法Ⅳ(527～530頁) 第16章法定原則の修正 [三]遺留分減殺(侵害額)請求権 7期間制限[対面
授業]

【第15回】 B/A相続法改正 第4章遺留分制度
-[96] 遺産分割が成立している場合の遺留分侵害額の請求
-[97] 遺留分侵害額の計算方法
-[87] 遺留分の帰属及びその割合
-[94] 遺留分が金銭債権化されたことの影響
まとめ[対面授業]